

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/12/18

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.87	0.00
JPY/THB	0.2453	-0.0005
USD/JPY	142.15	0.26
EUR/THB	38.02	-0.33
EUR/USD	1.0895	-0.0098
USD/CNH	7.135	0.011
SGD/THB	26.19	-0.08
AUD/THB	23.37	0.01
USD/INR	83.00	-0.33
USD Index	102.55	0.59

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.475	0.022
10Y (THB)	2.805	0.030
5Y (USD)	3.909	0.004
10Y (USD)	3.911	-0.010

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,021.1	-9.1
WTI (Oil)	71.43	-0.15
Copper	8,549.0	-2.5

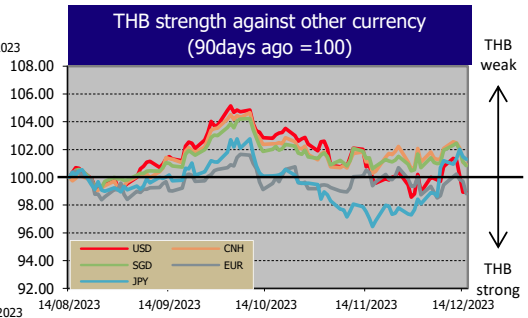
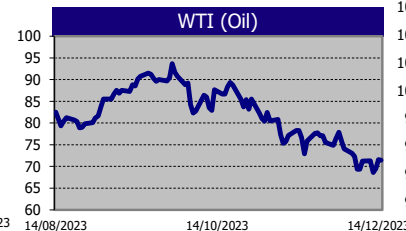
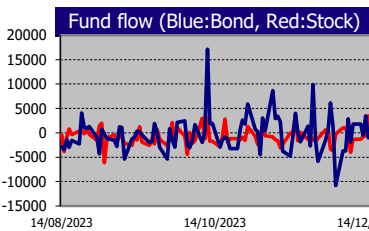
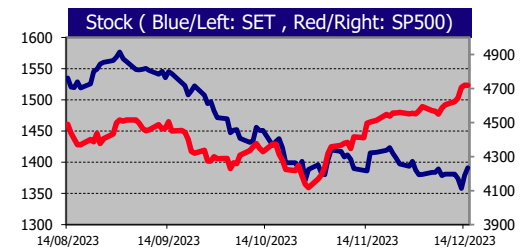
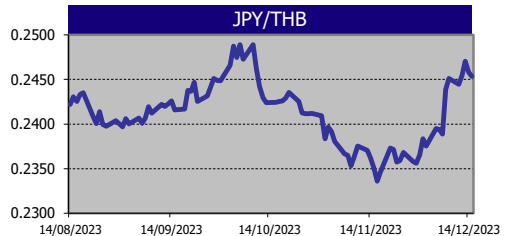
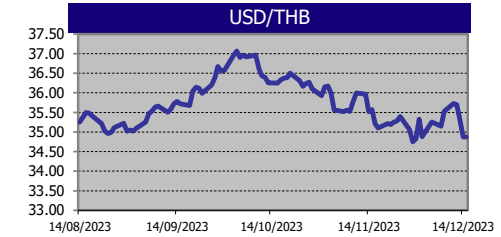
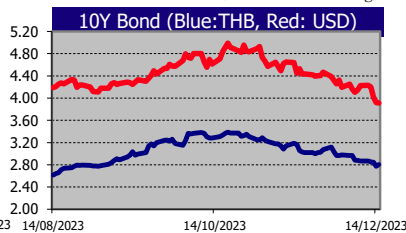
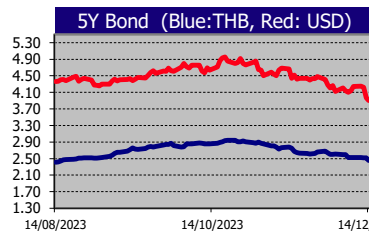
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,391.03	12.09
NIKKEI (JP)	32,970.55	284.30
DOW (US)	37,305.16	56.81
S&P500 (US)	4,719.19	-0.36
SHCOMP (CN)	2,942.56	-16.43
DAX(GER)	16,751.44	-0.79

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,193	-286.8
Bond net flow	(219)	789.7

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

15日のドルパーツは前日比変わらず。35パーツ台後半で取引を開始し、FOMCを終えたイベント通過感から、ドルパーツは34パーツ台後半でレンジ推移となった。海外時間には、NY連銀総裁から「利下げについて全く協議していない。」と利上げをより大きく織り込もうとする市場を牽制する発言が出て米金利が上昇したため、35パーツ近辺まで上昇。弱い米製造業PMIを受けて34パーツ台後半へ戻すも、低下していた米金利がNY時間終盤に反発すると、再び35パーツ近辺までドル高が進んで、最終的には前日比変わらずの34.87で終えた。

●ドル円その他

15日のドル円は小幅に上昇。142円台前半で取引を開始。前日に終了したECB理事会はFOMC対比でタカ派なものだったが、円売りは一時的で142円台半ばまで上昇した後は141円台半ばへと下落した。海外時間、NY連銀総裁はFOMC後に高まっている市場の利下げ期待を牽制する発言をしたため、ドル円は142円台半ばまで上昇。その後は米経済指標が予想に届かず141円台に下落し、米金利が再度上昇する動きに再び142円台を回復する等慌ただしく動き、前日比小幅円安の142.15レベルで越週した。

Bangkok Dealer's Eye

今日から始まる日銀金融政策決定会合が終われば、年内の重要イベントはほぼ終了と言ってもいいかと個人的には思っております。日銀金融政策決定会合については、事前にいろいろと報道されていたものの、一部日銀関係者から問題点として指摘されていた情報のリーク問題もあって、結果発表まで待つしかありません。今回は早期の金融政策正常化期待が高まっていて、かつFRBが実質利上げを終了していると考えられている中、植田総裁の発言には細心の注意が求められると考えられますが、賃金と物価上昇の好循環が実現しているとの確証が無いため、政策据え置きで年始以降に再度状況を確認したいというようなメッセージに留まるのではないかと思います。そのため、ドル円相場の急騰も急落も見込まれず、次第にクリスマスに向けて流動性が低下していく状況になると予想しています。(鈴木)